

平成 24 年度（第 2 期） 環境人材育成コンソーシアム事業計画書

（平成 24 年 4 月 1 日 ～ 平成 25 年 3 月 31 日）

平成 24 年度（第 2 期）は、環境人材育成に関する産学官民の連携・協働のプラットフォームとしての環境人材育成コンソーシアム（以下「EcoLeaD」という。）の地位を確立するため、下記のとおり、より積極的な活動を展開していくこととします。

活動の目標としては、

EcoLeaD が、日本及びアジアにおける「環境人材育成」の中核的プラットフォームとなるべく、

A：大学プログラム等の情報が EcoLeaD に集約される。

B：大学等における先進的取組等が EcoLeaD に集約され、これを推進する関係者が EcoLeaD に集う。

C：EcoLeaD が開発したプログラム、教材等が日本及びアジアの大学、大学院、企業で活用され、その修了者が社会に送り出される

ことを目指します。

具体的には、特に大学会員との連携・協働のため、平成 22 年度に策定した環境人材育成のための「大学における教養科目としての「環境力」を有する T 字型人材育成プログラムガイドライン」及び「企業の環境経営促進に向けた環境人材育成のための大学院修士課程 環境経営副専攻プログラム～グリーンマネジメントプログラム (GMP) ガイドライン」の二つのガイドラインの、大学への導入を図るための具体的な検討を行うとともに、企業会員との連携・協働のため、これらのガイドラインを活用したセミナー等を開催します。

[1] 総会の開催

総会を年 1 回開催する。総会では、環境人材育成コンソーシアムの会則、事業計画・収支予算及び事業報告・収支決算、役員を選任等を審議、決定します。

[2] 幹事会の開催

幹事会を年 2 回程度開催する。幹事会では、事業計画・収支予算及び事業報告・収支決算を審議し、総会に提案する。また、事業の実施にあたっての具体的内容を検討し、審議します。

[3] 広報普及関係

- ・ HP の更新（随時）

総会・幹事会・その他行事等の活動報告、EcoLeaD 及び会員のイベント案内等の掲載を行います。

- ・ メールニュースの配信（月に 1~2 回程度）

EcoLeaD の活動や関連イベントを紹介するとともに、会員がイベント情報や人材募集情報等を掲載できるメールニュースを、会員とその他の希望者に配信します。

- ・パンフレットの作成、配布

EcoLeaD 及び環境人材育成のためのガイドラインのパンフレット（日本語版・英語版）の内容を必要に応じてアップデートし、関連イベント等で配布して、普及広報を行います。

[4]第 2 回 環境人材育成研究交流大会の開催（一般財団法人持続性推進機構との共催）

環境人材育成に係る先進的な取組を行っている大学、企業等の取組（カリキュラム編成、科目構成、教材開発、フィールドワーク、インターンシップ等の取組状況、成果、課題等）の発表と意見交換のための「第 2 回 環境人材育成交流研究交流大会」を開催します。

[5] 環境人材育成関連情報の発信

- ・環境教育プログラムデータベースの運用、アップデート

昨年度開発し、運用を開始した全国の大学、大学院における提供されている環境教育のプログラムに関するデータベースのアップデートを行うとともに、掲載プログラムの拡充を図ります。また、アジア地域の学生向けに、英語版データベース及びアジア・太平洋地域の大学、大学院のプログラムデータベースの開発を検討します。

EcoLeaD 正会員の大学・大学院に、自校のデータベース掲載情報を自由に編集することができるとともに映像・音声等のコンテンツが追加できる、という特典を利用してより効果的な情報発信が可能であることをご紹介していきます。

- ・環境人材育成先進大学ポータルサイトの作成

正会員の大学、大学院における環境省「環境人材育成のための大学教育プログラム開発事業」、及び文部科学省「戦略的環境リーダー育成拠点形成事業」等に関する環境人材育成のためのプログラム情報を日本とアジアの学生向けに日本語と英語で発信するポータルサイトを作成し、公開します。

[6] 会員間の情報交換の場の開設

- ・オンラインディスカッショングループの開設

情報収集・提供のための掲示板機能と、1つのテーマを複数の会員間で議論するディスカッショングループ機能を持つ専用サイトの開設を検討します。

- ・大学環境人材育成プログラムの学生・修了生の人材データベースの構築

正会員の大学、大学院における学生の就職活動、社会に出た修了生・卒業生の転職活動・ビジネスネットワーク、企業/卒業生による人材発掘、同窓会、帰国後の留学生とのネットワーク構築等に活用できる、各種検索機能のついた人材（プロフィール）データベースの構築を検討します。

- ・リソースマッチングサイトの検討

正会員の大学、大学院、企業、NPO/NGO 会員、賛同団体（地方公共団体）からの、フィールドワークのためのフィールド関連情報、共同研究希望情報、大学院コンサルテーションプロジェクトのための課題関連情報、環境報告書ダイアログ希望企業情報等と、これらへの参加・利用・協働を希望する大学会員とをつなぐ、マッチングサイトの開設を検討します。併せて EcoLeaD International Partners と国内会員間の相互のリソース活用を促進します。

- ・環境教育教材データベースの構築

大学・大学院の教員が独自に開発した優れた教材や教育手法を、オープンソースの教材として広く共有し、活用することによって、日本を含むアジア・太平洋地域の環境人材育成推進に益するための、環境教育教材データベースの構築を呼びかけます。

[7] セミナー等の開催（環境省との共催、一般財団法人持続性推進機構の協力）

環境省と EcoLeaD との共催、一般財団法人持続性推進機構の協力により、産学官民の情報交換及び連携促進等を目的としたセミナー及びシンポジウムを開催します。

[8] 環境力及び GMP ガイドライン普及に係る事業

環境省と協働で開発した以下のガイドライン普及及び媒体を活用し、その普及を図ります。

- ・ガイドライン英語版
- ・日本語版・英語版パンフレット
- ・ガイドラインの概要を紹介するウェブサイト掲載用動画コンテンツ

さらに、一般財団法人持続性推進機構が実施する以下の事業に協力し、その普及を図ります。

- ・ガイドラインに則したテキスト・教材の開発
- ・ガイドラインに則したコース認定と修了生の資格認定の検討
- ・企業エグゼクティブ向け集中セミナーの開催準備（夏期以降開催予定）
- ・企業環境経営担当者向け夜間・週末セミナーの開催準備（夏期以降開催予定）

[9] 国際交流・協力事業（一般財団法人持続性推進機構の協力）

以下の環境人材育成関連の会合に出席し、EcoLeaD の取組を紹介するとともに、他機関の取組情報を収集し、交流を深め、環境人材育成のための国際的ネットワークの構築を図ります。

- ・EcoLeaD International Partners との連携強化
- ・アジア環境大学院ネットワーク（ProSPER.Net）総会、理事会への参加
- ・日中韓環境教育ネットワーク（TEEN）シンポジウムへの参加

以上